TADOKU JUNIOR　イソップ物語　★★☆☆☆ みじかい　161語

The Rabbit, the Weasel, and the Cat

ウサギとイタチとネコ

Aesop（1919年の本）　原文そのまま　朗読：Lee Smalley

人の声の朗読
を聞く・Web版

どんなおはなし？　ウサギの家にイタチが入りこんで、出ていきません。年よりのネコが「話をまとめてあげよう」と言いますが……。



A Rabbit left his home one day for a dinner of clover. But he forgot to latch the door of his house and while he was gone a Weasel walked in and calmly made himself at home. When the Rabbit returned, there was the Weasel's nose sticking out of the Rabbit's own doorway, sniffing the fine air.

The Rabbit was quite angry—for a Rabbit—, and requested the Weasel to move out. But the Weasel was perfectly content. He was settled down for good.

A wise old Cat heard the dispute and offered to settle it.

"Come close to me," said the Cat, "I am very deaf. Put your mouths close to my ears while you tell me the facts."

The unsuspecting pair did as they were told and in an instant the Cat had them both under her claws. No one could deny that the dispute had been definitely settled.

> **The strong are apt to settle questions to their own advantage.**

和訳 ウサギとイタチとネコ（The Rabbit, the Weasel, and the Cat）

ある日、ウサギが、ごはんのクローバーを食べに家を出ました。ところが、家の戸にかぎをかけわすれたので、ウサギがるすのあいだに、イタチが入りこんで、のんびりと自分の家のようにくつろいでしまいました。ウサギが帰ってくると、ウサギの家の戸口から、イタチの鼻がつき出ていて、気もちのいい空気をくんくんかいでいました。

ウサギは――ウサギにしては――とてもおこって、イタチに出ていってくれとたのみました。けれど、イタチはすっかりまんぞくしていました。イタチは、ずっとそこにすむつもりだったのです。

かしこい年よりのネコが、そのあらそいを聞いて、話をまとめてあげようと言いました。

「近くへおいで」とネコは言いました。「わしは、耳がとても遠いのでね。何があったか話すときは、わしの耳に口を近づけておくれ。」

うたがうことを知らない2ひきは、言われたとおりにしました。すると、あっというまに、ネコは2ひきともつめでおさえつけてしまいました。たしかに、あらそいがすっかりかたづいたことは、だれにも打ち消せませんでした。

> **強い者は、自分につごうのいいように、ものごとをきめてしまいがちです。**

たんご と クイズ　ウサギとイタチとネコ

Rabbit ウサギ	**clover** クローバー	**door** 戸、ドア
Weasel イタチ	**nose** 鼻	**Cat** ネコ
ears 耳		

Q1 イタチがウサギの家に入れたのはどうして？

① ウサギがまねいたから　② 戸をこわしたから　③ ウサギがかぎをかけわすれたから

Q2 ネコは、2ひきに何をしなさいと言った？

① 耳に口を近づけて話す　② 大きな声でさけぶ　③ 家から出ていく

こたえ

Q1 ③ ウサギが家の戸にかぎをかけわすれて出かけたので、そのあいだにイタチが入りこんでしまいました。

Q2 ① 耳が遠いから、耳に口を近づけて話してと言いました。近づいた2ひきを、ネコはつかまえてしまいました。

原田英語の多読ベストジュニア

本物の英語の絵本 1,000話以上を、原文・人の声の朗読・和訳つきで。ゲーム・なぞなぞも。ぜんぶ無料・登録なし。

haradaeigo.com/tadokubestjr/

出典　英文：原文そのまま（1語も書きかえていません）。Project Gutenberg 電子書籍 #19994（Aesop、1919年）。パブリックドメイン。

挿絵：この本には挿絵がないため、場面をイメージして AI（Codex）で描いた絵です。

朗読（Web版）：Lee Smalley（LibriVox のボランティア。パブリックドメイン）

和訳・クイズ：AIと人が作成。AIは 3 重チェック。人の目でも順次確認しています。